

奈良県十津川村地区は、急峻で幅員が小さく異常気象時は通行が不可能となる地域で機材搬入等に 大変苦労する現場でした。当現場では鋼管杭キャップ工法とワンタッチ工法を使用し施工中です。



φ600 t=12 N=46本

φ600 t=14 N=31本

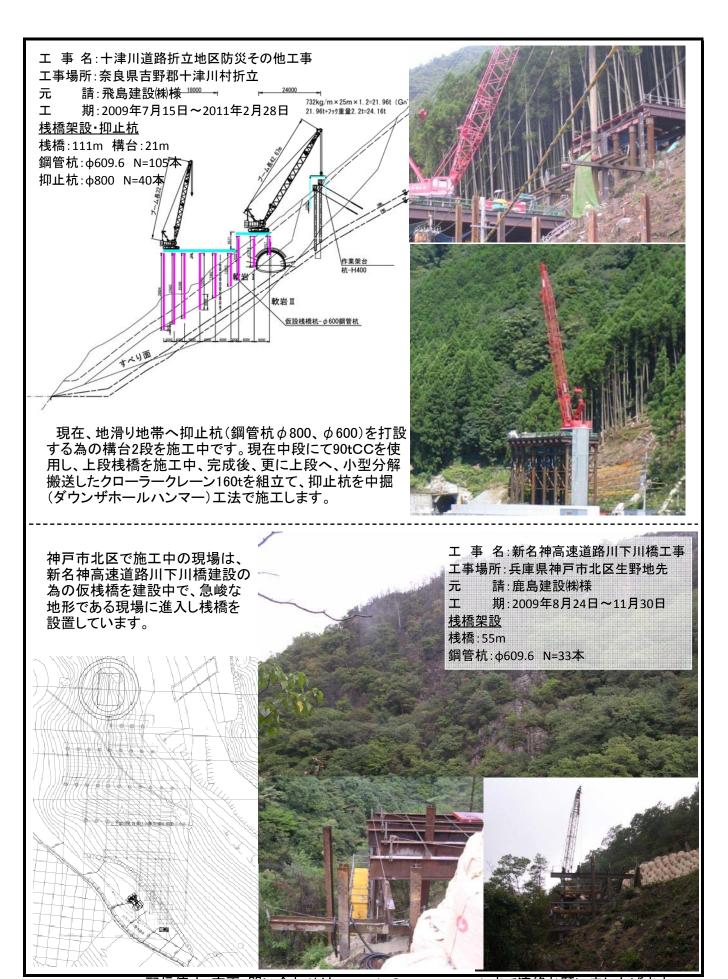
φ600 t=16 N=75本



平成20年度に2工区を施工、現在も施工中です。

従来のH鋼式桟橋構台より、「早く・安全で・高品

質・環境に優しい」工法!VE提案にお勧めです。



配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。